

生涯教育研修活動報告書

生理検査研究班

実施日時：令和 4年 4月 12日 (火)
19時00分 ～ 20時30分

会場：Web開催

点数：専門教科 ー 20点

主題：下腹部痛の消化管エコー ～知っておきたい下部消化管疾患～

講師：斧研 洋幸（聖マリアンナ医科大学病院 臨床検査部）

参加人数：会員 177名、賛助会員 名、非会員 名

出席した研究班班員：

南雲 涼太、家城 正和、工藤 淳子、小宮山 英幸、横尾 愛

研修内容の概要・感想

生理検査研究班今年度初めの研修会を開催した。今回は聖マリアンナ医科大学 臨床検査部の斧研 洋幸氏にご講演いただいた。消化管の層構造・位置関係など基礎的な部分から始まり、下腹部痛をもたらす消化管疾患について中級者向けの内容でご教示いただいた。虫垂炎・腸炎・腸閉塞・イレウス・鼓室・クローン病など多くの症例を美しい画像とともにポイントを交えて詳細に解説され、とても勉強になるものばかりであった。走査画像も動画を用いディスプレイにて近距離見ることができ、Web研修会の良さ感じられた。聴講者からも積極的に質問が出され、良いディスカッションが行われていた。

超音波検査は患者と対話しながら、鑑別を頭に浮かべ検査することができる。鑑別を挙げず猪突猛進に検査を行ってはならないという言葉が印象的だった。

難易度が高いと思われ、避けられがちな消化管超音波検査であるが、異常所見があれば描出されやすく、鑑別を浮かべていけば気づくことができるとのことであった。今回の講義を聞いて、積極的にチャレンジしていきたいと感じた。

提出日：令和 4年 4月 25日

文責：南雲 涼太